

令和元年度事業実施状況

【交流部関係】

I 多文化共生社会支援事業

1 外国人相談窓口運営事業(外国人相談窓口運営・相談員研修会など)	1
2 日本語学習支援事業	5
3 多文化共生ボランティア事業	6
4 情報提供事業(ふれあいコーナー運営, 機関誌発行)	9
5 日本文化理解促進事業	10
6 ひろしま国際交流サミット運営事業	12
7 中国・四国地区地域国際化協会連絡協議会運営事業	14

II 平和貢献推進・国際人材育成事業

8 平和貢献人材育成事業	15
9 グローバルキャリア教育支援セミナー事業	16
10 国際人材養成「異文化コミュニケーション研修」開催事業	18

III 留学生支援事業

11 留学生奨学金支給等事業	21
12 留学生住宅情報提供事業(民間宿舎情報提供, 留学生住宅保証)	22
13 留学生就職支援事業	23
14 留学生受入促進事業	27
15 留学情報等提供事業(留学生ウェブサイト・留学生交流)	29

1 外国人相談窓口運営事業

(外国人相談窓口運営、相談員研修会など)

1 目的

外国人が地域の重要な活力源として地域社会に参加できるよう、言葉や生活習慣の違いから生じる課題に適切に対応し、外国人が暮らしやすく、活躍できる環境づくりと地域で外国人と生活を共にする県民の国際理解を併せて進めていく。

2 事業概要

(1) 外国人相談窓口の運営（平成 18（2006）年 4 月 15 日開設）

設 置	広島県
運 営	(公財) ひろしま国際センター（広島県から運営を受託）
設置場所	広島市中区中町 8-18 広島クリスタルプラザ 6F
相談業務の概要	<目的> 広島で暮らす外国人の日常生活に関する相談に対応して、必要な生活情報を提供することにより、外国人が暮らしやすい環境を整備する。
	<業務内容> 在留資格や社会保険労務など様々な分野の相談に対して、面談や電話（フリーダイヤルあり）により多言語で対応する。
	<対応言語> 10 か国語（英語、韓国語、中国語、タガログ語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、インドネシア語、ネパール語）
相談体制	情報相談員と専門相談員（在留資格、社会保険・労働条件、法律・人権等、通訳）を配置し、専門的な内容の相談に多言語で対応できる体制を整える。

【相談日・時間】

区 分			相談日(※)	時 間
情報相談			月曜日～金曜日	10：00～12：00 13：00～19：00
			土曜日	9：30～12：00 13：00～18：00
在留資格			毎週 木曜日，土曜日 ※法律・人権問題は土曜日のみ	10：00～12：00
社会保険・労働問題				13：00～16：00
法律・人権問題				
通訳	スタッフ	5 か国語 英語，中国語，タガログ語，ベトナム語，韓国語	毎週 木曜日，土曜日 ※韓国語は木曜日のみ	10：00～12：00 13：00～16：00
	通訳会社	10 か国語 英語，韓国語，中国語，タガログ語，ベトナム語，スペイン語，ポルトガル語，タイ語，インドネシア語，ネパール語	月曜日～金曜日	8：30 ～ 19：00
			土曜日	9：30 ～ 18：00

(※) 祝日及び年末年始を除く

【電話番号】

フリーダイヤル 0120-ナヤミハレロ
0120-783-806

(2) 市町への出張相談

目的・内容	市町の外国人相談業務を補完し、また、遠隔地に居住する外国人住民の利便性を図るため、市町へ通訳相談員及び専門相談員を派遣する。
実施回数・実施場所	西部地域、東部地域、北部地域で各1回以上（計3回以上） 実施場所は、市町の希望を確認し決定
出張相談日時	土曜日又は日曜日の10時～16時
相談内容	在留資格、社会保険、労働問題、法律、人権問題 通訳（英語、中国語、ベトナム語、タガログ語）

(3) 外国人相談の相談員（担当者）研修会

目 的	県や市町の外国人相談の窓口等において、外国人から相談を受ける際の注意点や技法を学ぶとともに、他団体の相談担当者との情報共有や連携を促進し、相談窓口対応の質の向上を図る。
内 容	○異なる文化・慣習を持った人とのコミュニケーション ○傾聴技法 ○相談員（担当者）自身のメンタルヘルス
対象者	県及び市町において、外国人住民等からの相談を受ける相談員や担当職員（国際交流協会等の職員を含む）
実施回数・実施場所	西部地域、東部地域、北部地域で各1回以上（計3回以上） 実施場所は、県と協議し決定

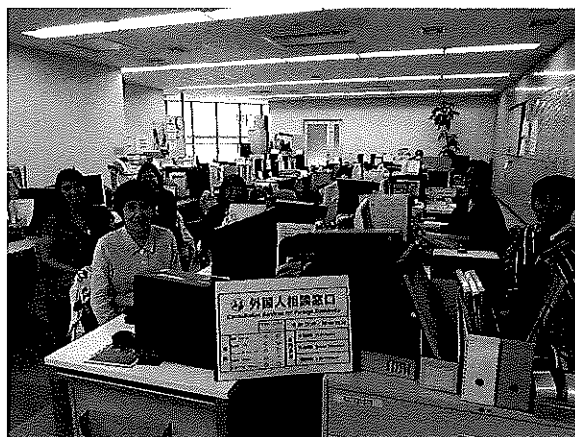
3 令和元年度実績

(1) 外国人相談窓口（平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月末）

（単位：人・件数）

国籍	R1 年度 相談人数	H30 年度 相談人数	相談内容	R1 年度 相談件数	H30 年度 相談件数	主な内容
中国	69	21	在留資格	94	64	在留資格の変更・更新、従業員の手続き、家族の呼寄せ
フィリピン	34	21	医療・福祉	19	14	多言語対応の病院紹介、医療通訳の依頼、出産、保育所
ベトナム	19	5	仕事・労働	43	12	外国人の雇用相談、就職相談、災害の影響による給与未払い
韓国	14	5	暮らし	17	12	役所での手続き（出産、確定申告）、出身国のコミュニティ
アメリカ	11	6	教育	55	11	外国にルーツをもつ子どもの入学・進路、日本語教室
インド	7	5	社会保険	21	7	社会保険料の支払い、国民健康保険の未加入、年金
インドネシア	7	0	結婚・国籍	12	4	結婚・離婚の手続き、子どもの親権、国籍変更
ペルー	6	0	事件・事故	12	2	振り込め詐欺への対処、交通事故関連書類作成のサポート
バングラデシュ	5	0	すまい	6	1	市営住宅への転居
ネパール	4	0	人権	2	0	職場でのいやがらせ、技能実習のトラブル
スリランカ	4	1	その他	22	18	損害賠償請求、相続
ブラジル	3	0	計	303	145	
台湾	2	1				
タイ	2	1				
カナダ	2	3				
日本	41	38				
その他	27	15				
不明	13	13				
計	270	135				

※日本人からの相談内容は、外国人の雇用に関するものが 14 件と最多であった。



(2) 市町への出張相談

下表のとおり、江田島市（西部地域）、三次市（北部地域）、三原市（東部地域）で実施した。

福山市においても開催予定であったが、前日に広島市内で新型コロナウイルス感染症患者が確認されたため中止し、ひろしま国際センターにおいて臨時の電話相談を実施した。

実施場所		実施月日	相談件数(件)
江田島市	江田島市社会福祉協議会	令和元年12月8日(日)	5
三次市	みよしまちづくりセンター	令和元年12月21日(土)	8
三原市	三原市中央公民館	令和2年2月23日(日)	5
福山市	福山市男女共同参画センター	令和2年3月8日(日)	※

(3) 外国人相談の相談員（担当者）研修会

下表のとおり、庄原市、広島市、福山市で実施した。

参加者からのアンケート結果は、ほとんどの参加者が満足度や今後の業務に役立つかについて、「良い」又は「どちらかというと良い」と回答し、「グループワーク等もあり、多職種の意見が聞けたので参考になった」、「具体的な相談対応のための事例学習がもう少し欲しかった」等の意見が複数寄せられた。

区分	実施場所		実施月日	講師	参加者数(人)
第1回	庄原市	庄原市民会館	令和元年11月28日(木) 13:00～16:30	日本産業カウンセラー協会	9
第2回	広島市	ひろしま国際センター	令和元年12月17日(火) 13:00～16:30	中国支部 広島事務所	20
第3回	広島市	ひろしま国際センター	令和元年12月18日(水) 13:00～16:30	富田朋子氏	22
第4回	福山市	まなびの館 ローズコム	令和元年12月20日(金) 13:00～16:30		16

2 日本語学習支援事業

【ワンペア日本語学習】

1 目的

県民と在広外国人が気楽に幅広い交流ができる場を提供し、身近な所から国際交流を推進する。

2 令和元年度実績

事業名／開催日	概 要	開催場所	参加者(人)
ワンペア日本語学習 ／随時開催	日本語を学びたい外国人と日本語を教えたい日本人がペアになり、お互いが都合のよい時間にそれぞれのカリキュラムで学習を行う。	HIC オープン スペース	外国人 227 日本人 227

注：参加者数は延べ人数。

(参考) 過去の実施状況

(単位：人)

年度 区分		H4～12	H13～24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	累計
ワンペア 日本語学習	ペア数	901	3,634	175	224	220	300	217	245	227	6,143
	延人数	1,802	7,268	350	448	440	600	434	490	454	12,286
日本語教室	外国人 (延人数)	—	46,203	—	—	—	—	—	—	—	46,203
	日本人 (延人数)	—	19,281	—	—	—	—	—	—	—	19,281
延人数合計		1,802	72,752	350	448	440	600	434	490	454	77,770

3 多文化共生ボランティア事業

1 目的

多文化共生活動に関心・意欲のあるボランティアに活動の場を提供するとともに、地域の外国人の利便性向上や各地域で行われる国際交流事業の効率的・効果的な実施を支援する。

2 事業概要

外国人の日本語学習の支援（「ワンペア日本語学習支援」）を行うボランティアや、国際交流事業等での通訳・ガイドのボランティアなど、様々な場面でコミュニケーションのサポートを行うボランティアの登録・紹介を行っている。平成30年度からは、日本語に習熟していない外国人住民が安心して医療・保健サービスを受けられるよう、医療通訳ボランティアを養成し医療機関等へ派遣する事業を行っている。

また、ボランティア登録者の資質向上を図るため、通訳ガイド講習会や、医療通訳ボランティア養成研修を実施している。

3 ボランティア登録者数（令和2年3月末現在）

分 野	登録者数（人）
ワンペア日本語学習支援	208
通訳・ガイド、翻訳	145
医療通訳	105
計	458

※ 登録者データの再確認を行い、連絡が取れない人を除いた数。

4 ボランティア活動実績（令和元年度）

分 野	件数	延べ人数
ワンペア日本語学習支援	227	227
通訳・ガイド、翻訳	28	199
医療通訳（実証運用期間中）	122	122
計	377	548



ボランティア通訳の活動の様子

（通訳・ガイド、翻訳の活動内容） ※ 令和元年度実施分 （単位：人）

	時期	依頼者	内 容	対応人数
1	4月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 （広島県土木建築局港湾振興課）	客船乗船客に対する英語の観光サポート 及び通訳（五日市）	16
2	4月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 （広島県土木建築局港湾振興課）	客船乗船客に対する英語の観光サポート 及び通訳（宇品）	22
3	5月	（公財）広島観光コンベンションビューロー	LAMP2019 第8回レーザ先端材料加工国際 会議での英語通訳	8
4	5月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 （広島県土木建築局港湾振興課）	客船乗船客に対する英語の観光サポート 及び通訳（宇品）	9
5	5月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 （広島県土木建築局港湾振興課）	客船乗船客に対する英語の観光サポート 及び通訳（五日市）	8
6	5月	（公財）ひろしま国際センター交流 部	日本文化理解促進事業「能楽鑑賞」での 英語通訳	2

	時期	依頼者	内容	対応 人数
7	6月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語の観光サポート 及び通訳 (宇品)	1
8	7月	(公財)広島観光コンベンションビ ューロー	NTTI 2019 and BEC 2019 での英語通訳	6
9	7月	(公財)広島観光コンベンションビ ューロー	観光コンテンツ トライアルイベントで の英語通訳	2
10	7月	ビーチバレークラブチーム グラン ビーズ広島	第1回香港ジュニアビーチバレーボ ールトレーニングプログラムでの英語通訳	5
11	8月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語の観光サポート 及び通訳 (宇品)	4
12	9月	(公財)広島観光コンベンションビ ューロー	SICE Annual Conference 2019 (計測自動 制御学会 年次会) での英語通訳	4
13	9月	JICA	アフリカの病院関係者や行政官を対象と した研修旅行での英語通訳	2
14	9月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語の観光サポート 及び通訳 (五日市)	20
15	9月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語の観光サポート 及び通訳 (宇品)	8
16	9月	(一社) My Japan	広島江戸祭り in 広島東照宮での英語通訳	6
17	10月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語の観光サポート 及び通訳 (五日市)	8
18	10月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語の観光サポート 及び通訳 (宇品)	16
19	10月	(公財)広島観光コンベンションビ ューロー	体験型観光コンテンツトライアルイベ ントでの英語通訳	6
20	11月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語の観光サポート 及び通訳 (五日市)	16
21	11月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語の観光サポート 及び通訳 (宇品)	4
22	11月	(公財)広島観光コンベンションビ ューロー	小型エンジン技術国際会議での英語通訳	4
23	11月	(公財)広島観光コンベンションビ ューロー	体験型観光コンテンツトライアルイベ ントでの英語通訳	11
24	11月	(公財)広島観光コンベンションビ ューロー	東洋東南アジアフォーラムでの英語通訳	2
25	11月	(公財)広島観光コンベンションビ ューロー	ドライプロセス国際シンポジウム	3
26	11月	広島市経済観光局観光政策部	平和メッセージ交換事業でのフランス語 及びスペイン語の翻訳	2
27	12月	(公財)広島観光コンベンションビ ューロー	第12回半導体飛跡測定器の開発と応用に 係る国際「広島」シンポジウムでの英語 通訳	2
28	1月	(公財)ひろしま国際センター交流 部	日本文化理解促進事業「雪生活体験」で の英語通訳	1
28	2月	熊野町	筆の都熊野町で筆文化・書道交流体験事 業での英語通訳	1

(通訳・ガイド、翻訳の活動内容) ※ 令和元年度実施分

区 分	件 数	言語別内訳
医療機関	117件(6件)	英語37, 中国語32, ベトナム語12, タガログ語20, スペイン語16
保健機関	5件(2件)	英語3, 中国語1, ベトナム語1
計	122件(8件)	

※ () は県東部への派遣件数(内数)である。

5 ボランティアを対象にした講座等の開催

(1) ボランティア通訳ガイド講習会

※令和2年3月15日に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、次年度に延期した。

(2) 医療通訳関係

○ 医療通訳ボランティア養成研修

会 場	広島会場 (ひろしま国際センター 交流ホール)	福山会場 (福山市役所 大会議室)
日 時	①令和元年5月12日 ②令和元年11月17日	①令和元年7月6日, 7日, 13日, 14日 ②令和元年10月12日 ③令和2年1月25日
参加人数	英語21名, 中国語18名, ベトナム語8名, タガログ語9名, スペイン語11名	英語46名, 中国語25名, ベトナム語12名, タガログ語11名, ポルトガル語13名
講 師	RASC コミュニティ通訳支援センター	
ねらい	医療通訳ボランティアの養成と通訳技術の向上	
内 容	医療通訳の概要, 多文化理解, 倫理, 医療知識(医療制度, 医療費, 身体組織), 医療知識, 通訳技術の基礎, 実践技術, 模擬通訳(各言語), 選考, 面接	
対 象	自身が対象言語で受診できる程度の高度な会話が可能な語学力を有する人 など	

○ 病院での実地研修

日 時	令和元年8月1日, 8日	令和元年8月20日	令和元年9月6日
開催場所	(独) 国立病院機構 福山医療センター	福山市民病院	県立広島病院
参加人数	18名	7名	7名
内 容	各病院の概要について学び, 外来受診の一連の流れを, 実際の医療スタッフを交えた模擬通訳形式で行った。		

4 情報提供事業

(ふれあいコーナー運営，機関誌発行)

1 目的

県民や外国人が自由に歓談できるふれあいの場を提供するとともに、日本や外国に関する多様な情報を提供する。

2 事業概要

(1) 交流ホール等の運営（平成4(1992)年7月7日開館）

① 所在地：広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ6階（面積351㎡）

② 施設：

- インフォメーションコーナー：総合案内，情報提供 等
- ふれあいコーナー：歓談，外国の新聞・雑誌の閲覧 等
- 図書・情報コーナー：日本や外国の本・パソコンによる情報提供 等
- ひろしま平和貢献プラットフォーム・NGOコーナー：NGOの活動情報等を紹介
- 交流ホール：国際交流を目的とした事業に貸出
- JICAコーナー：国際協力機構（JICA）の事業に関する情報掲示

(2) 「HIC通信」の発行：ひろしま国際センターからの情報提供機関誌（日本語，英語併記）

(3) 新聞広告の掲載：HICの事業紹介など

3 令和元年度実績

(1) 交流ホール等の運営（開館日数：255日）閉館：改修工事20日，コロナ対応19日

開館時間：月～金10:00～19:00，土9:30～18:00

休館日：日曜日，祝日，12月28日～1月5日

① 来館者数

区 分	日本人	外国人	計	外国人比率
総数(人)	5,647	5,262	10,909	48.2%
1日平均	22.1	20.6	42.8	

② インフォメーションコーナーでの相談・問合せ件数

区 分	日本人	外国人	計	外国人比率
総数(件)	168	238	406	58.6%
1日平均	0.66	0.93	1.59	

③ インフォメーションコーナーでの相談・問合せ対応実績 (単位：件，%)

相談 問合せ 件数 内訳	内 容	日本人	外国人	合計	外国人比率
	センター事業：語学・ボランティア・行事・催し・その他	141	238	379	62.8
	交流・交流団体	0	/	0	/
	留学・ホームステイ	2		2	
	語学・文化	2		2	
	観光・行事・催し	7		7	
	ボランティア	0		0	
	その他	16		16	
	合 計	168	238	406	58.6

(参考) 過去の状況

(単位：人，%，件)

区分	年度	H4～21計	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	累 計
来館者総数		701,672	28,667	26,308	19,378	13,652	14,375	14,828	16,224	15,506	14,039	10,909	875,558
日本人		344,920	14,077	13,410	9,657	7,152	7,579	8,306	8,649	8,303	7,524	5,647	435,224
外国人		356,752	14,590	12,898	9,721	6,500	6,796	6,522	7,575	7,203	6,515	5,262	440,334
外国人比率		50.8	50.9	49.0	50.2	47.6	47.3	44.0	46.7	46.5	46.4	48.2	50.3
相談・問合せ		74,595	1,143	1,238	999	812	664	560	498	296	359	406	81,570

(2) HIC通信の発行：4回（第104～107号）

(3) 新聞広告の掲載：1回（奨学金事業の紹介）

(4) テレビ・新聞報道：件（医療通訳，動画コンテストなど）

5 日本文化理解促進事業

1 目的

在広外国人等に、地域の伝統行事への参加、歴史文化鑑賞、ホームステイなどを通じた日本文化体験の機会や地域住民との交流の場を提供する。

また、草の根国際交流の輪を広げ、地域における国際交流を促進するとともに、ボランティアなどの活動の場を提供する。

2 事業概要

(1) 地域交流促進

日頃、外国人との交流が少ない地域で開催されるイベント・行事などに、外国人参加者の募集・派遣を行い、地域住民と外国人とが交流できる機会を提供する。

(2) 外国人日本文化体験

在広外国人を対象に、能楽や雪生活など日本・広島伝統的な文化やイベントの体験機会を提供する。



令和元年度実績

(1) 地域交流推進

実施日	プログラム名	実施場所	協力団体等	外国人参加者	
				人数	国・地域
1月26日 (日)	雪生活体験	北広島町溝口地区 美和東文化センター	美和東ふるさと振興協議会 北広島町女性会美和東支部	79	16

(2) 外国人日本文化体験

実施日	プログラム名	実施場所	協力団体等	外国人参加者	
				人数	国・地域
5月27日 (月)	能楽鑑賞	広島アステールプラザ	(公財) ひろしん文化財団	33	9

地域交流推進 過去の実施状況（平成17(2005)年度開始）

区分／年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
プログラム数	1	1	1	1	1	1
参加延べ人数（人）	44	42	39	37	42	79
参加者の国・地域	11	8	11	13	14	16
協力ボランティア（人）	2	0	0	0	2	1

区分／年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
プログラム数	1	2	2	2	2	2	2	2	1
参加延べ人数（人）	49	91	77	82	81	80	78	82	49
参加者の国・地域	7	23	18	20	15	20	25	20	11
協力ボランティア（人）	63	139	130	130	137	126	72	7	3

外国人日本文化体験 過去の実施状況（平成17年度開始）

区分／年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
プログラム数	1	1	1	1	1	1
参加延べ人数（人）	42	25	39	7	27	33
参加者の国・地域	8	6	8	5	8	9
協力ボランティア（人）	0	0	0	0	0	2

区分／年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
プログラム数	3	3	4	5	3	3	3	1	1
参加延べ人数（人）	89	108	138	239	121	138	119	20	22
参加者の国・地域	13	17	27	35	19	21	23	7	6
協力ボランティア（人）	40	42	60	55	43	50	43	0	0

（参考）旧地域交流推進事業 過去の実施状況（平成13年度開始）

区分／年度	H13	H14	H15	H16	累計
プログラム数	12	6	10	8	36
参加者数計（A+B）	1,302	550	1,729	794	4,375
事業参加者（A）	1,255	443	1,448	629	3,775
協力ボランティア（B）	47	107	281	165	600
協力ボランティアの国・地域	18	24	41	10	93

注：日本人参加者数には、中学校等からの依頼による国際理解教室参加中学生数を含む。

（参考）旧外国人日本文化体験プログラム実施事業 過去の実施状況（平成8年度開始）

区分／年度	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	累計
プログラム数	6	7	7	6	6	6	6	4	5	53
参加延べ人数（人）	257	353	349	191	222	244	224	156	175	2,171
参加者の国・地域	30	49	34	20	23	25	24	25	39	269
協力ボランティア数 （人・家族）	90	87	180	112	168	192	42	56	67	994

6 ひろしま国際交流サミット運営事業

1 目的

県内の国際交流団体やボランティアグループ等の情報交換・活動促進と相互連携を図る。

2 事業概要

県内の国際交流・協力団体やNGO・ボランティアグループ等により構成される「ひろしま国際交流サミット」（平成元(1989)年11月18日設立）の運営として、情報交換や協働事業の企画等をおこなう。

3 令和元年度実績

(1) ひろしま国際交流サミットの開催 ※ひろしま国際センター設立30周年記念式典と合わせて開催

会議名	開催日・場所	出席者	内 容
HIC 設立 30 周年 記念式典 交流会 総会	8 月 8 日 (火) 広島市 (ANAクラウンプラ ザホテル広島)	【30周年記念式典】 来賓, サミット団体, 当センター 役員, 評議員 【交流会】 27 団体 29 名 【総会】 33 団体 43 名	○ 副会長挨拶, 来賓挨拶 ○ 令和元年度助成金の授与 ○ 交流会 ○ 総会 平成 30 年度の実績報告 ○ 講演会 テーマ: 「コミュニティと国際化」 講 師: ポール・ウォルシュ氏

※分科会は、新しい形を検討中。



ひろしま国際交流サミット総会・講演会

(2) 令和元年度助成金交付事業

交付団体	交付対象事業名	事業概要
ふくやま国際交流協会	「日本語チャレンジ教室」	長期休暇中の子供の宿題を日本語支援ボランティアなどが支援
特定非営利活動法人 安芸高田市国際交流協会	「災害時の外国人への 多様性と包括的な対応」	「やさしい日本語の使い方」、「防災アプリの使い方」、「簡易ベッドの作り方」、「巡回班による聞取り」の4班に分かれての防災体験
市民グループ ええじゃん (Asian)	「転ばぬ先の杖」	「外国人の日本生活トラブル事例」の中から特に必要と思われるテーマを選び、各専門家による解説、グループ討論、さらに個別相談も受けられるセミナーを開催(計7回)

(参考1) 役員名簿

職名	氏 名	所 属
議長	上田 みどり	広島経済大学 名誉教授
副議長	小泉 崇	(公財)広島平和文化センター 理事長
副議長	井上 隆志	(公財)ひろしま国際交流センタ ー専務理事(兼)事務局長
幹事	宮地 尚	(特非) 福山ブルガリア協会 会長
幹事	安藤 周治	さくぎ交流協会 会長
幹事	来徳 康德	(公財)東広島市教育文化振興事業団 常務理事

(参考2) 加盟団体の状況(各年度末) 単位:団体数

分科会 \ 年度	H4	H5	H6～H26	H27	H28	H29	H30	R1
広島地域	107	111	…	121	119	118	112	112
備北地域	11	13	…	9	9	9	6	7
備後地域	21	27	…	23	23	22	24	22
広島中央地域	—	—	…	10	11	11	10	11
合計	139	151	…	163	162	159	152	152

7 中国・四国地区地域国際化協会連絡協議会運営事業

1 目的

地域を基盤として国際化活動をしている中国・四国地区の地域国際化協会が、情報交換や相互連携を通じて、地方における国際化活動の充実発展と全域的な国際化の促進に寄与する。

2 事業概要

幹事協会が座長となり、協議会を年1回開催する。

(参考) 構成団体

団 体 名	所 在 地
(公財) 鳥取県国際交流財団	鳥取県鳥取市
(公財) しまね国際センター	島根県松江市
(一財) 岡山県国際交流協会	岡山県岡山市
(公財) 山口県国際交流協会	山口県山口市
(公財) 徳島県国際交流協会	徳島県徳島市
(公財) 香川県国際交流協会	香川県高松市
(公財) 愛媛県国際交流協会	愛媛県松山市
(公財) 高知県国際交流協会	高知県高知市
(公財) 広島平和文化センター	広島県広島市
(公財) ひろしま国際センター	広島県広島市

3 令和元年度実績

中国・四国地区地域国際化協会連絡協議会の開催

(令和元年度幹事協会：(公財) 高知県国際交流協会)

- (1) 開催日：令和元年12月6日(金)
- (2) 場 所：高知新聞放送会館
- (3) 出席者：構成団体及び(一財)自治体国際化協会の役職員
- (4) 内 容：
 - ① (一財)自治体国際化協会からの関連事業説明
 - ② 日本放送協会(NHK)ワールドJAPANについての説明
 - ③ 議題協議
 - ③ 研修会
「外国人総合相談窓口の運営」

8 平和貢献人材育成事業

1 目的

国際協力や NGO 活動，開発途上国に関する県民の理解を促進する。

2 事業概要

公益財団法人広島平和文化センター主催の「国際フェスタ 2019」を，独立行政法人国際協力機構 中国センター（JICA 中国），広島市とともに共催者として実施する等の取組を行った。

3 令和元年度実績

開催日時	令和元年 11 月 17 日（日）10：00～16：00		
開催場所	広島国際会議場（広島市中区）及びその近隣地		
ねらい	一般住民に向け，平和貢献や国際協力に関する講演会，国際交流・協力活動を行う団体等が一堂に会して多くの人が楽しめる参加型事業を行い，在住外国人を含む参加者に国際交流・協力活動に親しみ，関心を高めてもらうとともに，広島市の都市像である国際平和文化都市の実現に資することを目的とする。		
内 容	JICA 中国，（公社）青年海外協力協会（JOCA）とともに，楽しみながら異文化を体験できるコーナー「地球ひろば」に出展した。 （世界の国クイズ、外国人との交流ブース，中国茶の提供や中国切り絵の実践，メキシコの死者の日のお面づくり，屋外ステージでの中国民族舞踊・各国の歌の披露）		
参加人員	来場者 16,300 人（国際フェスタ 2019 全体の延べ人数（過去最高））		
総 括	JICA 中国，（公社）青年海外協力協会（JOCA）と役割分担を図りながら，多くの住民に外国人と直接対話交流する機会を設けることができ，好評を得ることができた。		
開催状況	【外国の人とお話ししてみよう】  【中国民族舞踊・歌の披露】  【メキシコのお面づくり】  【中国茶の提供】 		

9 グローバルキャリア教育支援セミナー事業

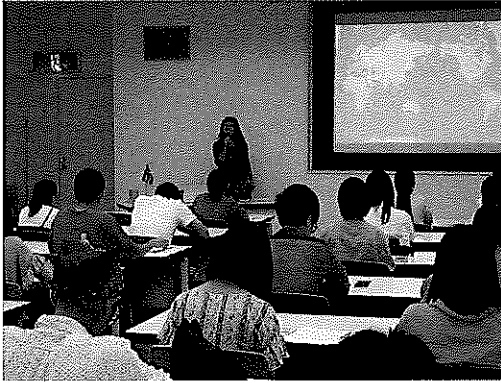
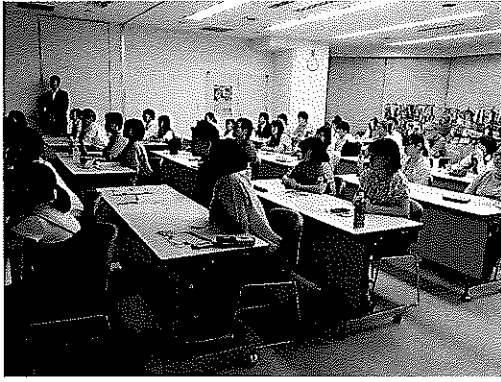
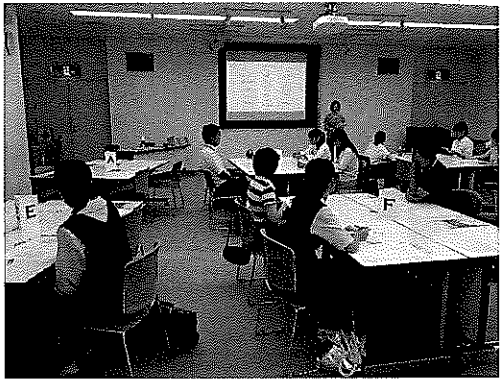
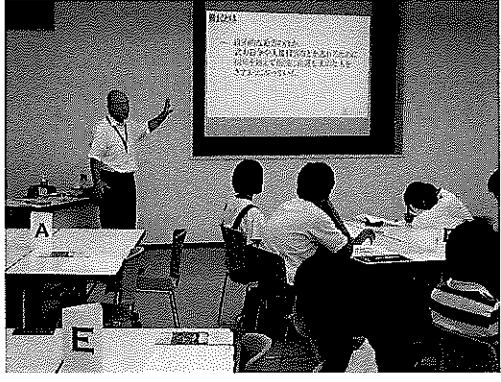
1 目的

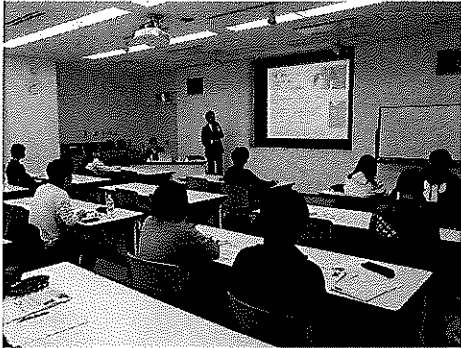
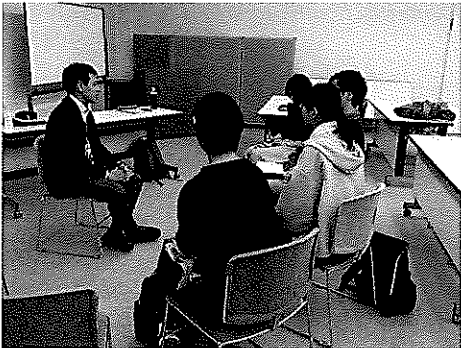
国際舞台で活躍する人づくりに向け、県内の中・高生や大学生を対象に、海外での仕事経験がある講師が国際関係の仕事の紹介をし、広島から世界の懸け橋となる人材の育成支援を目的にセミナーを開催した。

2 事業概要

第1回は、ケニア在住31年のマゴソスクールの代表の方を講師として招きセミナーを行った。第2回は国連 UNHCR 協会が主催となりセミナーを行い、学生団体によるワークショップを行った。第3回は JICA や青年海外協力隊の仕事の体験談ややりがい、国際関係の仕事の種類や違いについてのセミナーを行った。

3 令和元年度実績

実施日	6月7日(土)	8月21日(水)
テーマ	「アフリカで得たもの」 ～マゴソスクールのこと、スラムのこと～	「難民について」 ～私たちのできること～
内 容	・第1部：講師による講演 ・第2部：質疑応答	・第1部：ワークショップ ・第2部：講師による講演 ・第3部：意見交換・発表
講 師	早川 千晶 氏 (マゴソスクール代表)	天沼 耕平 氏 (国連 UNHCR 協会) 学生団体 SOAR
参加人員	45 人	24 人
総 括	アフリカに渡った理由、マゴソスクール立ち上げの経緯、1人の少年の成長の過程について、写真、動画、音楽を通じて紹介があり、実体験に基づいた説得力のあるセミナーとなった。	難民が実際に直面している大切なものを失うことの喪失感を体験し、世界の難民の状況や日本での難民受入状況などについて学ぶセミナーとなった。
開催状況	 	 

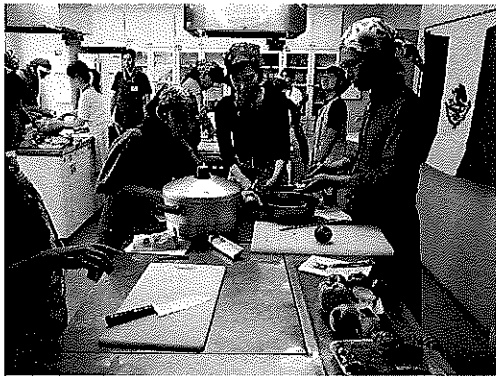
実施日	12月7日（土）
テーマ	「国際協力関係の仕事につくには」 ～JICAや青年海外協力隊を中心に～
内 容	・第1部：講師による講演 ・第2部：質疑応答 ・第3部：個別面談（希望者のみ）
講 師	八里 直生 氏，舩本 才智 氏 （独立行政法人国際協力機構 JICA 中国センター）
参加人員	30 人
総 括	JICA のインターンシップ制度や，青年海外協力隊のことなどを学び，海外勤務経験のある講師から国際関係の仕事の体験談ややりがいについて聞くことができ，大変有意義なセミナーとなった。
開催状況	 

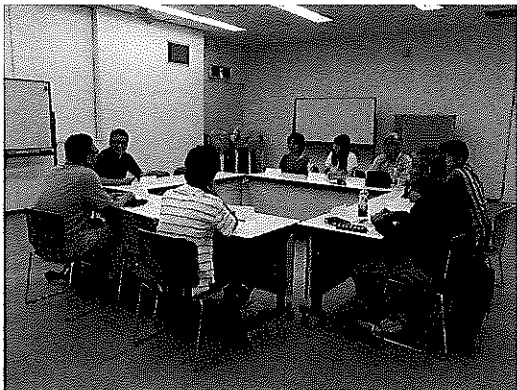
10 国際人材養成「異文化コミュニケーション研修」開催事業

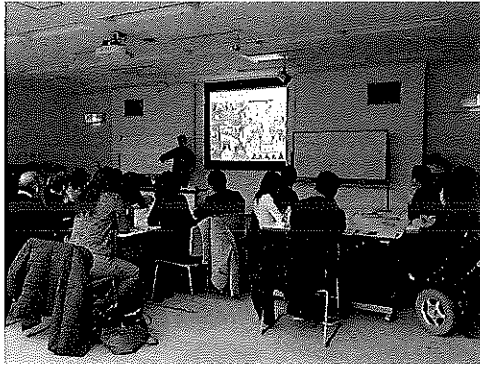
1 目的

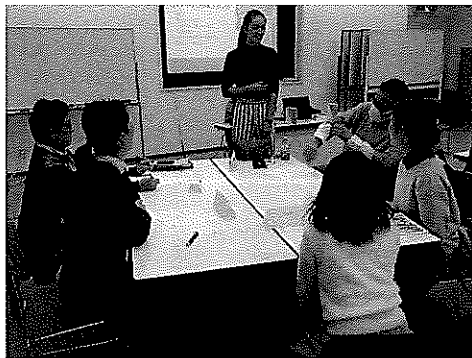
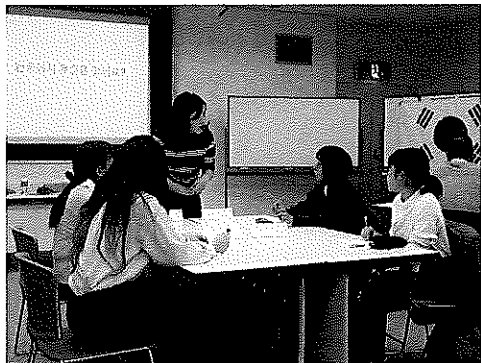
県内の留学生や外国人住民等が自国の文化、習慣等について県内在住の日本人や外国人に紹介し気軽な雰囲気でのコミュニケーションを行うことを通じて、多様性を理解するきっかけ作りとする。また、異文化交流を通し、相互理解を深め、多文化共生社会づくりの一助として、顔の見える関係を作る。

2 事業概要

実施日	5月18日(土)	12月17日(火)
イベント名	インターナショナル・カフェ (メキシコ料理編)	インターナショナル・カフェ (韓国料理編)
内 容	・自己紹介ゲーム ・メキシコ料理の作成 ・実食・交流会	・韓国料理の作成 ・実食・交流会
講 師	ホルヘ ロドリゲス 氏	ホ ソヒ 氏
参加人員	18人	13人
開催状況		

実施日	7月6日(土)
イベント名	Let' chat in English!
内容	英語を使用し自分の考え等を表現する場を提供する。今回は旅行について参加者同士で話合った。
講師	Shamim Jubair 氏
参加人員	9名
開催状況	

実施日	毎月 2 回程度開催	12 月 11 日(金)
イベント名	スペイン語でおしゃべりしよう！	スペイン語で忘年会しよう！
内容	初級・中級クラスに分け、スペイン語を通して、メキシコ文化の紹介や参加者との交流を図る。	メキシコのクリスマス行事「ポサダ」のプチ体験を行ない、参加者同士の交流を図る。
講師	ホルヘ ロドリゲス 氏	ホルヘ ロドリゲス 氏
参加人員	各回 15～20 名程度	32 名
開催状況		

実施日	10 月 25 日(金)	8 月 2 日(金)・11 月 8 日(金) 2 月 28 日(金)
イベント名	英語でおしゃべりしよう！	韓国語でおしゃべりしよう！
内容	英語を通して、アメリカ文化の紹介や参加者との交流を図る。	韓国語を通して、韓国文化の紹介や参加者との交流を図る。
講師	ゴトウ ハーシング アヤ 氏	ホ ソヒ 氏
参加人員	12 名	各回 12 名程度
開催状況		

実施日	6月1日(土)	6月6日(木)
イベント名	1日ラマダン体験	ルワンダ内戦を語る ～ルワンダ国民的歌手 祈りの歌～
内容	イスラム教徒が行うラマダン（断食）を体験し、ムスリムの生活を知るきっかけをつくることで、イスラム教に対する理解を深める。	ルワンダ内戦の体験談を語ってもらうとともに、ルワンダの国民的歌手の音楽を聴き、戦争の悲惨さやルワンダに対する理解を深める。
出演者	イスラム文化センターの方々 ひろしまジン大学 HIROSHIMA ワールドトーク実行委員会	永遠瑠 マリールイス 氏 マニ マーティン 氏 きくち まゆ 氏 狩谷 美穂 氏
参加人員	15 名	108 名
開催状況		

実施日	10月13日(日)
イベント名	アフリカンライブイベント 「ケニアとブルキナファソから～アフリカの風・命の響き～LIVE」
内容	アフリカに縁のある3名を招き、音楽を通して、ケニア・ブルキナファソなどのアフリカ文化に触れる。
出演者	早川 千晶 氏 大西 匡哉 氏 ベノワ ミロゴ 氏
参加人員	29 名
開催状況	

1 1 留学生奨学金支給等事業

1 目 的

県内で学ぶ外国人留学生の生活を支援するとともに、日本文化の理解を深め、県民との交流を促進する。

2 事業概要

(1) 留学生奨学金支給制度

広島県内の大学、大学院、短期大学等に在籍する私費外国人留学生に対し、奨学金を給付し、留学生の学生生活の安定と、諸外国との友好交流の促進に寄与することを目的とした制度

① ひろしま国際センター留学生奨学金制度：1 か月 3 万円、年間 36 万円を分割給付

○ センター：ひろしま国際センターの一般財源による奨学金（昭和 63(1988)年度開始）

○ 企業等協力：企業等の寄附（1 口 37 万円）による冠奨学金

年 2 回留学生と支援企業との交流会を開催（平成 2(1990)年度開始）

○ 県民支援：県民の寄附（1 口 5 千円）による奨学金（平成 6(1994)年度開始）

② 渡日等留学生支援に係る奨学金制度：18 万円を一括給付（平成 26(2014)年度開始）

新規の渡日又は他県からの転入により、新たに県内の大学や短期大学に進学した私費留学生を対象に、最も生活が不安定な時期である入学後半年間に重点化し、支援を行う。

○ ひろしま国際センター：ひろしま国際センターの自己財源による奨学金

○ 広島県留生活躍支援センター：広島県留生活躍支援センターの会費による奨学金

(2) 県内文化施設等優待事業

県内 68 文化施設等の入場料等を減免（昭和 63(1988)年度開始）

3 事業実績

年度				S63～ H21 累計	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	累計
区分															
ひろしま国際センター 留学生奨学金	センター	支給 (人)	通期	197	8	7	7	8	3	3	3	3	3	3	245
			下期	194	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	194
	企業等協力	支給 (人)	通期	940	59	53	51	50	47	45	48	49	48	46	1,436
			下期	63	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	64
		企業等数		854	54	46	44	42	41	39	40	41	39	39	1,279
		口数		970	59	52	51	49.5	46.5	44.5	47.5	48	47.5	47	1,462.5
	県民支援	支給 (人)	通期	57	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	78
			下期	87	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	87
		会員数		3,132	58	65	72	78	78	75	66	67	68	68	3,827
	渡日等留学生支援に 係る奨学金	ひろしま国際 センター 広島県留学生 活躍支援センター	支給 (人)	前期					6	6	6	6	6	6	36
後期								4	4	4	3	4	4	23	
支給 (人)			前期					6	6	6	6	6	6	36	
			後期					4	4	4	4	4	4	24	
支給人数（人）				1,538	70	62	60	60	72	70	73	73	73	72	2,223
文化施設等優待カード 発行数				7,964	662	568	628	586	667	615	1,092	1,584	1,606	1,010	16,982

1 2 留学生住宅情報提供事業

(民間宿舎情報提供、留学生住宅保証)

1 目 的

県内で学ぶ外国人留学生に対し、民間宿舎の物件情報提供や賃貸借契約の連帯保証人として機関保証を行うことにより、外国人留学生の住宅確保の円滑化を図る。

2 事業概要

(1) 民間宿舎情報提供事業

各高等教育機関の所在地別に民間宿舎情報が検索できる、公益社団法人広島県宅地建物取引業協会のウェブサイトに広島県留学生生活躍支援センターのウェブサイトからリンクを貼って、各大学が立地する地域ごとに検索できる民間宿舎情報を提供する。

(2) 留学生住宅保証事業（平成 24(2012)年度開始）

① 対象者

「留学生住宅保証制度」に加入している広島県留学生生活躍支援センターの会員である大学、短期大学及び高等専門学校に在籍又は入学を許可された留学生

② 利用条件

- ・留学生は大学等の推薦を受けること。
- ・留学生は公益財団法人日本国際教育支援協会の「留学生住宅総合補償」に加入すること。
- ・ひろしま国際センターが定める「建物賃貸借契約書」を使用すること。

③ 内容

- ・延滞家賃とその延滞損害金
- ・退去に伴う原状回復に要する経費
- ・行方不明時及び帰国時の家財等の処分に要する経費

④ 保証金額

- ・建物賃貸借契約を解約する際に必要な補修費用などを敷金から充当しても不足する場合の債務の金額を保証し、「留学生住宅総合補償」の補償金支払額（上限 30 万円）を限度とする額



3 事業実績

- (1) 令和元年度の利用者・・・・・・・・・・ 4 名 （うち新規利用者 4 名）
- (2) 平成 2 4 年度制度開始以来の利用者総数・・・・ 6 3 名
- (3) 留学生住宅保証制度加入大学数・・・・・・ 7 大学

1 3 留学生就職支援事業

1 目 的

外国人留学生の県内企業への就職支援を強化し定着促進を図る。

2 事業概要

- (1) 体系的就職セミナー開催事業
- (2) インターンシップ事業
- (3) 就職活動個別コンサルタント事業
- (4) 企業・留学生交流サロン事業
- (5) 留学生企業説明会事業

3 令和元年度実績

- (1) 体系的就職セミナー開催事業

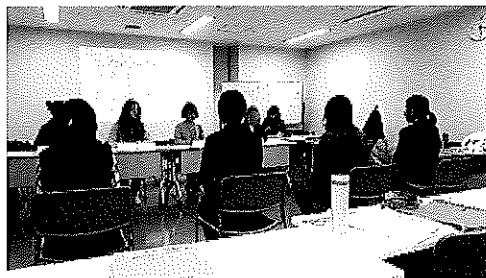
<選考開始セミナー>

ア) 目 的

就職活動中の留学生（学部4年生・修士2年生）を対象として、本格的に採用選考が開始する前に、就職活動の重要なポイントについて学ぶ。

イ) 事業概要

- ① 対 象 者：就職活動中の留学生（学部4年生・修士2年生）等
- ② 実施日及び場所：令和元年5月19日（日）10時～16時 場所：ひろしま国際センター
- ③ 参加者数等：申込者数 22名 参加者数 7名
- ④ 研修内容：講義編（午前）－ 基礎マナー，エントリーシートの書き方など
実践編（午後）－ 個人面接，グループ面接など
- ⑤ 講 師：株式会社ディスコ 竹本 寛美氏



<就職活動実践セミナー>

ア) 目 的

日本企業の就職を目指し、これから就職活動を始めようとしている外国人留学生（学部3年・修士1年等）を対象に、「自己分析」「企業分析」「エントリーシートの書き方」「面接対策」など、就職活動に必要な知識やスキルの習得を図る。

イ) 事業概要

- ① 対 象 者：これから就職活動を始めようとしている留学生（学部3年，修士1年等）
- ② 実施日及び場所

会 場		広島会場	福山会場	東広島会場
場 所		ひろしま国際センター	福山市ものづくり 交流館	東広島芸術 文化ホールくらら
日 程	第1回	10月19日（土）	10月26日（土）	10月20日（日）
	第2回	11月 9日（土）	※広島会場で合同開催	10月27日（日）
	第3回	11月16日（土）	※広島会場で合同開催	12月15日（日）
	第4回	1月18日（土） ※広島会場で開催		

※第1回は10時～16時，第2回は13時～16時，第4回は13時～15時

③ 参加者数等

地 域	定 員	申込者	参加者	回 別			
				第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回
広 島	35	48	27	10	19	4	11
東広島	35	35	27	22	20	11	
福 山	20	8	7	7	2	0	
合 計	90	91	61	39	41	15	11

④ 研修内容

- 第 1 回 日本の就職活動について、自己分析、業界・企業研究、在留資格について
- 第 2 回 応募書類の書き方
- 第 3 回 面接試験対策（個人面接、グループ面接、グループディスカッション）
- 第 4 回 模擬面接（グループ面接、個人面接）

⑤ 講 師

株式会社ディスコ 竹本 寛美氏、森田 ひとみ氏

<入社準備セミナー>

ア) 目 的

日本企業への就職が決まった外国人留学生を対象に、「在留資格」「ビジネスマナー」「税金・保険」など、企業で働く際に必要な知識やスキルの習得を図る。

イ) 事業概要

- ① 対 象 者：令和 2 年 4 月に日本企業へ入社予定の留学生等
- ② 実施日及び場所：令和元年 12 月 21 日（土）13 時～16 時 場所：広島市留学生会館
- ③ 参加者数等：申込者数 26 名 参加者数 23 名
- ④ 研修内容：日本企業の文化と組織の基本マナー、ビジネスマナー、在留資格変更の方法、税金・社会保険について等
- ⑤ 講 師：株式会社ディスコ 竹本 寛美氏
ダイキグループ 取締役人事本部長 板橋 正志氏



(2) インターンシップ事業

<就業体験コース>

ア) 目 的

県内企業での就業体験の場を提供し、実践的なビジネス日本語能力の向上や日本企業の理解促進を図る。

イ) 事業概要

- ① 対象者：広島県内企業に就職意思又は関心がある留学生
- ② 実施時期：平成 31 年 8 月～令和 2 年 2 月
- ③ 受入協力企業及び参加人数
協力企業：48 社
実施企業：22 社
参加人数：32 名

<企業見学ツアーコース>

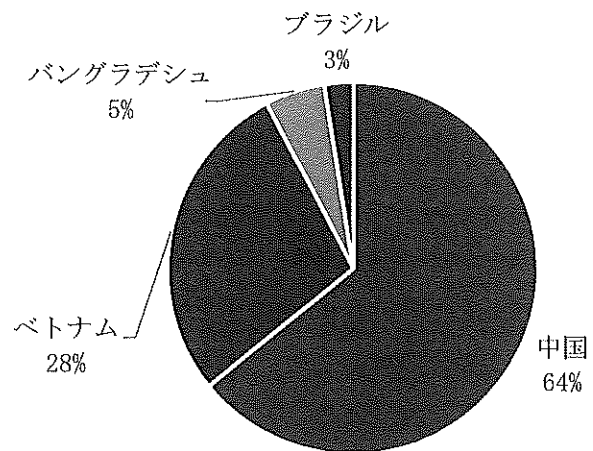
ア) 目 的

県内を代表する企業を見学し、県内企業への認識と理解の促進を図る。

イ) 事業概要

- ① 対象者：日本語での説明が理解可能な外国人留学生
- ② 実施時期

回	実施日	訪問企業	参加者数
第1回	令和元年8月27日(火)	株式会社エフピコ ローツェ株式会社	18名
第2回	令和元年9月6日(金)	株式会社山本屋 株式会社誠和	11名
第3回	令和元年10月8日(火)	株式会社ハマダ 西川ゴム工業株式会社	10名



(3) 就職活動個別コンサルタント事業

ア) 目 的

県内留学生の就職活動に対する個別相談を行い、県内企業への就職を促進する。

イ) 事業概要

- ① 対象者：就職活動実践セミナー受講者、就職活動を開始する学部3年・修士1年、及び就職活動中の学部4年・修士2年・博士課程の留学生等
- ② 実施時期：平成31年4月～令和2年3月
- ③ 相談内容：就職活動計画の策定、採用企業の情報提供、就職活動に関わる個別相談等
- ④ 実施方法：面談、メール、電話（Skype含む）及びFax等による。
- ⑤ 実績：98名

(4) 企業・留学生交流サロン事業

ア) 目 的

企業と留学生の相互理解を深めるための場を提供するとともに、留学生採用企業の掘り起しにもつなげる。

イ) 事業概要

<第1回>

公益財団法人ひろしま産業振興機構との共催事業として開催（広島）

- ① 開催日（場所）：令和元年8月26日（リーガロイヤルホテル広島）
- ② 参加者：企業関係 33名（国際賛助会員他）
留学生 10名（5大学）
- ③ 内 容：企業から留学生へのインタビュー等

<第2回>

公益財団法人ひろしま産業振興機構との共催事業として開催（福山）

- ① 開催日（場所）：令和元年 8 月 27 日（福山商工会議所）
- ② 参加者：企業関係 20 名（国際賛助会員福山支部会員他）
留学生 4 名（2 大学）
- ③ 内 容：企業から留学生へのインタビュー等

(5) 留学生企業説明会事業

ア) 目 的

留学生に特化した企業説明会を開催し、企業と留学生とのマッチングを促進する。

イ) 事業概要

<第 1 回>

- ① 開催日（会場）：令和元年 7 月 12 日（広島市留学生会館）
- ② 対象者：県内の留学生採用企業と外国人留学生
- ③ 参加状況：出展企業 36 社，参加留学生 143 名

<第 2 回>（開催延期）

- ① 開催日（会場）：令和 2 年 3 月 12 日（広島市留学生会館）
- ② 対象者：県内の留学生採用企業と外国人留学生



1 4 留学生受入促進事業

1 目 的

国内外からの優秀な留学生の受入を促進するため、広島県の留学環境や県内大学・日本語教育機関を紹介するPR活動を行うとともに、文部科学省資金を活用して、留学生の受入環境を整備する。

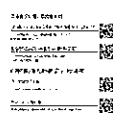
2 事業概要

広島県の留学環境や県内大学・日本語学校等を紹介するパンフレットの作成や、県内の留学生で結成した「ひろしま留学大使」による SNS を通じた広島県の留学生活の魅力発信、広島県内や近隣の日本語学校等で勉強している留学生を対象とする「進学説明会事業」を実施する。また、留学生の受入環境を整備するため、住環境整備等の各種事業を行う。

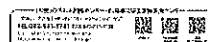
3 令和元年度実績

(1) 留学促進広報資料作成事業

平成 30 年度に広島県の留学環境、県内大学、短期大学、高等専門学校、日本語教育機関を紹介するパンフレット「広島留学ガイド」を刷新。5 言語（日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語）で作成し広報している。



広島留学ガイド



(2) ひろしま留学大使事業

中国、ベトナム、マレーシア、カンボジア、インドネシア、インド、台湾、バングラデシュ、ミャンマー、エジプト、アフガニスタンの 11 か国・地域からの留学生 48 名により結成された「ひろしま留学大使」が、SNS を通じて広島留学の魅力を国内外の外国人学生に母国語と日本語で発信。主な活動は SNS 発信としたが、大使同士の交流機会を設けるため、交流イベントや文化体験イベントを実施した。

(3) 進学説明会事業

ア) 目 的

日本語学校、専門学校等に在籍する外国人留学生を対象に大学ごとの個別相談コーナーや広島県の留学環境紹介ブースを設け、広島県内大学への進学を促進する。

イ) 事業概要

① 対象者：日本語学校、専門学校等に在籍する留学生等

② 実施日及び場所

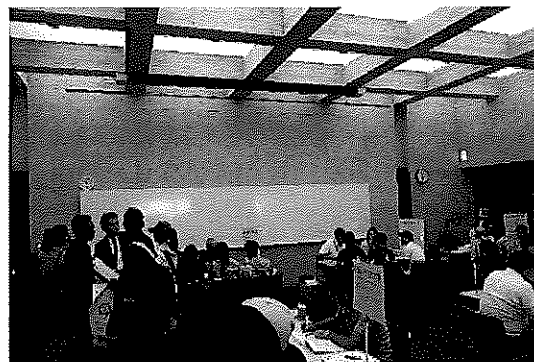
地 域	実施日時	会 場
福 山	5月22日(水) 10:30 ~ 15:00	まなびの館ローズコム
岡 山	5月31日(金) 10:00 ~ 15:30	ターミナルスクエア
広 島	9月 3日(火) 13:00 ~ 17:00	合人社ウエンディ ひと・まちプラザ
福 山	9月 4日(水) 10:30 ~ 15:00	まなびの館ローズコム
福 岡	9月 9日(月) 10:00 ~ 15:30	アクロス福岡

③ 参加実績

地 域	参加大学	来場者数
5/22 福 山	[県内] 2大学/13専門学校 [県外] 5大学/2短期大学/17専門学校	535名
5/31 岡 山	[県外] 12大学/2短期大学/16専門学校	402名
9/3 広 島	[県内] 6大学/1短期大学/15専門学校 [県外] 2大学/11専門学校	228名
9/4 福 山	[県内] 5大学/12専門学校 [県外] 5大学/1短期大学/17専門学校	293名
9/9 福 岡	[県外] 30大学/7短期大学/51専門学校	2,500名

広島県留生活躍支援センターも、全会場にてブースを出展。

(進学説明会の様子)



(4) 住環境・就職支援等留学生の受入れ環境整備

ア) 概 要

文部科学省資金（受託事業）を活用し、県と連携し、留学生の受入れ環境整備の各種の事業を展開する。

イ) 内 容

事 業 名	事 業 内 容
民間や空き家を活用した留学生宿舍の確保及び入居者と地域の交流プログラムの実施	○ 民間や空き家を活用した留学生宿舍の確保 シェアハウスなど留学生が住居確保しやすい仕組みを提供 ○ 留学生ボランティアによる地域交流イベントの参加を通じた住環境の改善
留学生が就職できる仕組み作り	○ 留学生ジョブフェアオンキャンパス 県内2か所（広島市、東広島市）において、企業・留学生向けセミナーや企業と留学生が交流する場を設定 ○ OB・OGネットワークの構築 ジョブフェアオンキャンパス開催等に合わせ、留学生OB・OGを招聘し、相談コーナーを設け、現役留学生へアドバイス
日本語学校と連携した大学への進学指導	○ 日本語学校の留学生を対象に、計8大学への体験入学会を実施
留学生による伝えるHIROSHIMAプロジェクト	○ 日本全国の留学生に参加を呼びかけ、広島で3日間にわたり平和学習や、広島の文化体験、留学生間の交流プログラムを実施し、感想などをSNSを通じて情報発信 ○ 広島留学ポータルサイトの構築 多言語により国内外に広島留学の魅力や留学生支援の内容を情報発信

1 5 留学情報等提供事業

(留學生ウェブサイト、留學生交流)

1 目 的

県内外の留學生に、広島県の留学環境や生活・勉学支援、就職支援の情報や、県内の留學生採用企業情報などを「広島留学ポータルサイト」により提供する。

交流事業を通して、県内留學生間の親睦を深め、日本人学生、地域住民との交流を図る。

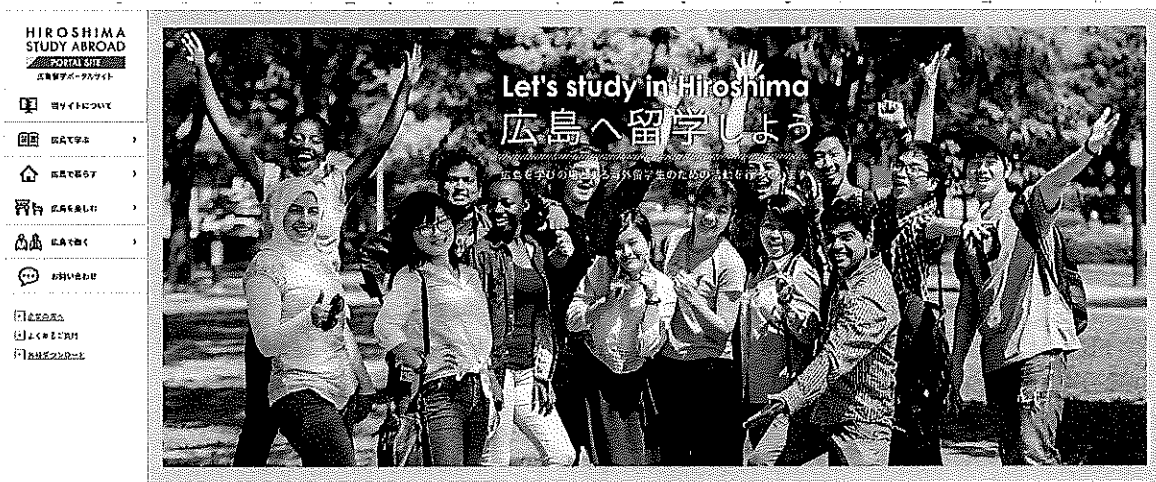
2 事業概要

- ・ 広島県の留学環境（学習、生活、娯楽など）、広島県の高等教育機関、留學生生活躍支援センターの活動等について情報提供を行う。
- ・ フィールドワークやウォークラリーなどの交流イベントを開催し、留學生と日本人学生、地域住民と共にまちづくりについて考え、交流を促進する。

3 令和元年度実績

(1) 留學生ウェブサイト事業

- ・ 平成 30 年度に開設した広島留学ポータルサイトの、多言語（日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語）対応を実施することにより国内外へ情報発信。また、情報更新を実施。



(2) 留學生交流事業

ア) 学生間交流

東広島市で、酒蔵通りの見学とグループ対抗のスポーツ大会を実施し、県内留學生間の親睦を深めるとともに、日本人学生との交流を図った。

実施日：令和元年 6 月 23 日(日)

実施場所：西条酒蔵通り、
ひろしま国際プラザ

参加人数：計 43 名

(留學生 31 名、日本人学生 12 名)



イ) 地域住民との交流

三原市民（佐木島島民）と留学生及び日本人学生が同じグループになり佐木島島内の観光地を巡ったり、ミカン狩り体験を実施した。現地住民・日本人学生・留学生の交流を図った。

実施日：令和元年11月30日（日）

場所：佐木島

参加人数：計58名（留学生36名，日本人学生9名，三原市民（佐木島島民）13名）



ウ) 学生団体と連携した交流

広島大学学生グループ「わくわく」の学生団体と共催

「わくわく」：留学生が広島大学の学生や地域と交流する機会を提供するため設立されたサークル。季節ごとに留学生向けのイベントを実施。

(1) 「なつたび」

現地の素材を使ったバター作り体験や牧場見学，バーベキューを実施。グループでの体験やバーベキューの準備を日本人学生・留学生が共にすることで，学生間の交流を図ることができた。

実施日：令和元年7月20日（日）

場所：東広島市（トムミルクファーム，湖畔の里福富）

参加人数：計40名（留学生29名，日本人学生11名）



(2) 「ふゆたび」

たけはら町並み保存地区（ガイドによる説明）見学と，毒ガス資料館見学等の大久野島の島内散策を実施。竹原市の文化や自然に触れながら交流を図った。

実施日：令和2年1月19日（日）

場所：竹原市（たけはら町並み保存地区/大久野島）

参加人数：計33名（留学生23名，日本人学生10名）



広島大学の現役学生とOBのグループ「ひとむすび」と共催

「ひとむすび」：東広島地域の美味しいもの，楽しいものを集めたマーケット「ひとむすび」の場を主催したり，地域情報の発信，地域ツアーの企画運営をしている。

(1) アップルツアーin 豊栄

東広島市内のりんご園でのりんご狩りや地元食材を使用した鍋づくり，豊栄羊毛を使ったフェルト作り体験を留学生と日本人学生と一緒に体験し，地域の理解を深め，相互交流を深めた。

実 施 日：令和元年 11 月 10 日（日）

場 所：東広島市（金安りんご園，清武西地域センター）

参加人数：計 37 名（留学生 29 名，日本人学生等 8 名）



(2) トラディショナルツアー

地域住民等の指導を受けながら日本の伝統文化である餅つきやしめ縄作り，けん玉を，留学生と日本人学生と一緒に体験し，自分たちがついた餅を食べながら，留学生，日本人学生相互や地域住民との交流を深めた。

実 施 日：令和元年 12 月 15 日（日）

場 所：東広島市（吉行地域センター）

参加人数：計 38 名（留学生 27 名，日本人学生等 11 名）

